



教育経済 常任委員会

委員長：熊谷兼樹 副委員長：安部誠也
委 員：伊藤好晴 内藤眞一 高橋英次

育苗センターを視察

令和3年度 飯南町一般会計補正予算(第6号)

育苗センター整備事業 5799万円

飯南町育苗センターのハウス自動換気・灌水設備、水量確保のための水源設備等を追加する経費である。

指定管理者であるJAしまねの責任や地域農業に貢献しようとする姿勢が見えないことを問題視する意見があった。本町農業にとって重要な施設であり、来春の水稻作付けに影響しないよう改修しなければならないという点では一致した。

水稻生産を取り巻く状況をしっかりと把握し、水稻生産者のニーズに沿う方向で施設が整備されることを求める意見があり、これまでの個人の知識、経験そして努力に頼った生産体制を見直し、次のステップアップのためのデータ集積と人材育成に努めるとの答弁があった。

小学校教育振興共通経常管理費 164万円

ICT教育推進に必要な職員研修や、タブレットの初期設定をサポートするため、サポーターを民間の専門業者に委託する経費。

新型コロナウイルス感染症収束後を見据え、ICT社会に対応できる人材育成を本町の教育の根幹に据え進めるべきとの意見があった。教える側のICT教育の温度差をなくし、それを日常化することが大事との答弁があった。

全員協議会の議題

令和3年8月3日(火)

- ① 7月12日からの豪雨災害等
- ②被災者支援制度
- ③新型コロナウイルスワクチン接種
- ④飯南町新過疎計画の策定
- ⑤飯南町地域づくりアドバイザー及び地域づくりビジョン
- ⑥可燃ごみの統合処理

令和3年8月23日(月)

- ① 7月豪雨災害等
- ②新型コロナウイルス感染急拡大対応

令和3年9月16日(木)

- ①行政手続きにおける押印等の見直し方針
- ②総合振興計画等評価委員会の答申
- ③新・町政要覧
- ④町有施設の指定管理者の公募
- ⑤宿泊施設を伴う観光施設の今後のあり方

常任委員会報告

総務厚生 常任委員会

委員長：景山登美男 副委員長：平石玲児
委 員：早瀬徹雄 安部 丘 戸谷ひとみ



災害廃棄物仮置き場を視察

地域振興臨時管理費 200万円

島根県市町村振興協会補助金により飯南高校神楽愛好会に支援、飯南神楽団・賀田城ウォーキングの会に助成する。

町営バス運行経常管理費 157万円

自動運転サービス開始に伴う運行経費。
サービス開始の案内に合わせ、回数券・定期券の購入方法を周知するよう求めた。

町営火葬場臨時管理費 51万円

町営火葬場の井戸水渴水による給水施設整備費。

清掃総務経常管理費 16万円

7月豪雨災害により程原地区へのごみ収集車乗り入れが困難になったため、復旧までの収集運搬作業を地元へ依頼するための経費。

雲南市・飯南町事務組合臨時負担金 73万円

7月豪雨災害により、町内で発生した7.1tの災害廃棄物処理費用を町が負担する。



10月から始まった自動運転サービス

条例

飯南町生活路線バス運行に関する条例の一部改正

10月4日より、道の駅「赤来高原」を拠点とした自動運転サービスが開始されることに伴い、利用料金を定める。

飯南町子ども等医療費助成条例の一部改正

10月1日から、町単独事業として実施する医療費助成の対象年齢を、満18歳に達した年の年度末まで拡充する。

令和3年度 飯南町一般会計補正予算(第6号)

【歳入】

地方交付税 普通交付税 2億1799万円

普通交付税総額は34億7391万円となった。これにより、財政調整基金2410万円とまちづくり基金5000万円を戻し入れる。

【歳出】

会計事務経常管理費 19万円

令和3年度分の8月末までのコンビニ収納は、件数で全体の9.68%、納付額で全体の3.71%となり、手数料が増加する。

議会活動報告 [7月～9月]

7 5日 議会広報編集委員会（紙面校正作業）
12日 議会広報編集委員会（紙面校正作業）

8 3日 臨時議会・全員協議会

15日 飯南町成人式

23日 臨時議会・全員協議会

25日 雲南広域連合議会定例会

27日 一期議員研修会（松江市）

9 2日 議会運営委員会（9月定例会の議案説明、日程ほかの協議）

7日 9月定例会：本会議、町長提出議案の説明

10日 : 本会議、一般質問

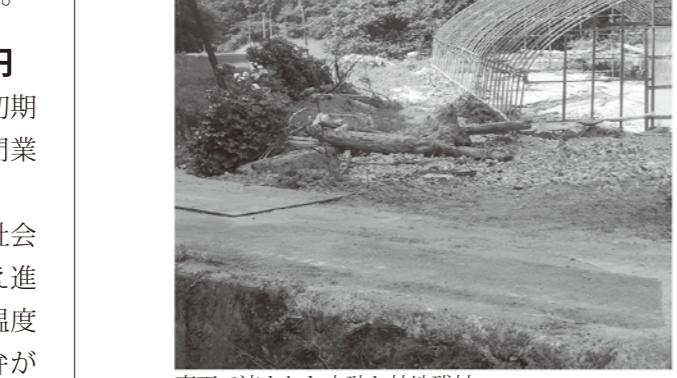
13～15日 : 常任委員会審査

16日 : 常任委員会審査、予算特別委員会審査・全員協議会

17日 9月定例会：本会議、討論、採決

22日 議会広報常任委員会（議会広報誌編集作業）

27日 議会広報常任委員会（議会広報誌編集作業）



豪雨で流された土砂と林地残材